

領域	統合分野	授業科目	災害看護	単位 (授業時間/時間数)	1 (14/15)
開講年次	3年次	開講時期	通年	授業回数	7回
担当講師名	非常勤講師		講師所属		
特記事項	—			—	

### 授業のねらい

近年世界の各地で、我が国日本で大規模な災害が多発している。日本においては、阪神淡路大震災、東日本大震災と超巨大地震の発生は記憶に新しく、その防災対策や災害医療・災害看護への期待は大きい。災害直後の現場では、医療施設や・設備、医療機器や物資などが不足し、非常に厳しい状況の中での医療を提供しなければならない。看護師が十分にその役割を発揮するためには、災害直後から支援できる看護の基礎知識や技術を身につけていく必要がある。災害各期における看護が理解できるよう身近な事例を活用しながら学ばせる。

### 授業目標

災害看護の基本的な考え方を学び、災害時における看護の方法を理解する。

### 授業概要

1. 災害および災害看護に関する基礎的知識
2. 災害発生時の社会の対応や仕組み
3. 災害時の被災者及び援助者の心理
4. 災害各期における看護活動
5. 災害時に必要な技術、倫理・教育・理論
6. 病院における災害看護
7. 対象別にみた災害看護の実践

### 授業の進め方

講義、DVD鑑賞

### 教科書

系統看護学講座 統合分野 災害看護学・国際看護学 看護の統合と実践 [3] (医学書院)

### 参考図書

### 評価方法

終講時 客観式テスト (50点、50点)

試験時間は時間数に含む。